

# NEWS RELEASE

報道関係者各位

2019年12月5日  
株式会社ヨドバシホールディングス

## 大阪・梅田エリア地域最大級の複合商業施設「LINKS UMEDA」 オープン後10日間の来館客数が500万人突破！

株式会社ヨドバシホールディングス(本社:東京都新宿区、代表取締役 藤沢昭和)が運営する複合商業施設「LINKS UMEDA」(links-umeda.jp)では、2019年11月16日(土)のオープン後10日間の来館客数が500万人を突破しました。また、年末年始までの累計来館客数が1,500万人を超える見込みであることをご報告いたします。



### ■開業10日間の来館人数が500万人を突破！年末年始までの累計来館見込客は1,500万人に！ ファミリー層の獲得、周辺施設との差異化、梅田の街のアクセス向上が好調要因に。

カメラ・家電量販店を展開するヨドバシホールディングスによる新たな企画の複合商業施設「LINKS UMEDA」は、2019年11月16日(土)にオープン。「つながる、ひろがる。ヨドバシカメラ&LINKSが巻き起こす新梅田ライフスタイル革命」を施設コンセプトに掲げ、ファッションや食・サービスなど、総勢約200店のテナントで構成しています。

今回の実績に対しLINKS UMEDAの館長である五鬼上 大介は、「好調の要因としては、大きく3点が挙げられます。1つ目は、充実したファミリー向けのテナント、1,200台を収容する駐車場を設けたことで、梅田を訪れることに抵抗があったファミリー層を新規顧客として取り込めていること。2つ目は、お買い物中、お子様を預けられる施設があったり、仕事帰りでも気軽に立ち寄って頂けるB1FのLINKS MARCHE Eat&Walkなど、周辺の他施設とは異なるテナント構成がお客様に支持頂いていることです。最後に、ヨドバシ梅田タワーの外周を1周するペDESTリアンデッキにより、梅田の街のアクセスに貢献できたこと。これによりお客様を呼び込むことができ、来館人数の拡大につながっています。」と語りました。

これについて、ヨドバシカメラマルチメディア梅田の店長である池島 政広は、「ヨドバシカメラマルチメディア梅田とLINKS UMEDAで更に楽しいショッピングをご体験頂き、地元のお客様をはじめ、世界のお客様に大阪梅田のランドマークとしての充実をさせて参ります。」とコメント。

更に、11月27日に開業したホテル阪急レスパイア大阪の総支配人である小川 清尚様は、「いよいよホテル阪急レスパイア大阪も開業しました。訪日客やビジネス客、観光客など、様々な方が訪れる梅田の街とリンクしてお客様をお出迎えし、ヨドバシカメラとLINKS UMEDAとともに、思い出に残る大阪でのひと時を提供してまいります。」とコメントしています。